

本人認証サービス利用規約

第1条（定義）

- 1) 本規約において「本人認証サービス (3D セキュア)」(以下「本サービス」といいます。))とは、以下に掲げるものをいいます。
 - イ) Visa Worldwide Pte. Limited (以下「VISA」といいます。)) が提供する「Visa Secure」
 - ロ) Mastercard International Inc. (以下「Mastercard」といいます。)) が提供する「Mastercard Identity Check」
 - ハ) 株式会社ジェーシービー (以下「JCB」といいます。)) が提供する「J/Secure」
- 2) 「サービス利用者」とは、本サービスへの利用登録 (以下「サービス利用登録」といいます。)) を完了し、株式会社イオン銀行 (以下「当行」といいます。)) より本サービスの利用の承認を得た者をいいます。
- 3) 「サービス参加加盟店」とは、当行の定める会員規約における加盟店のうち、当該加盟店の運営するウェブサイトにおいてサービス利用者から当行が発行するクレジットカード (以下「カード」といいます。)) を利用した商品の購入およびサービスの提供等の申込みをオンラインで受け付けるに際し、サービス利用者に対し加盟店サイト上におけるカードの番号・有効期限等の入力に加え、加盟店サイトまたは同サイトから誘導されたウェブサイト上において、ショートメッセージサービス (SMS) を用いた確認コード、または、配信用アプリケーションを用いたワンタイムパスワード (以下、総称して「本パスワード」といいます。)) の入力による認証手続きを要求する加盟店をいいます。

第2条（サービス利用登録等）

- 1) サービス利用登録は、本規約を承認のうえ、当行所定の方法によりサービス利用を申請し、当行の承認を得た場合になされるマイページ内の「本人認証サービスご利用状況」での登録反映をもって完了とします。
- 2) サービス利用登録は、カード番号毎に行うものとします。同一のカード番号について再度利用登録を行った場合、従前のサービス利用登録は効力を失うものとします。
- 3) 本サービスに登録できるカードは、当行が発行する「VISA」「Mastercard」および「JCB」のブランドマークが入っているカードとします。ただし、法人カードについては、対象外とします。
- 4) サービス利用者は、当行所定の方法で申請することにより、サービス利用登録を解除することができるものとします。

第3条（サービスの内容等）

- 1) 本サービスの内容は、以下のとおりとします。
 - イ) サービス参加加盟店において、サービス利用者からカードを利用した商品購入およびサ

ービス提供の申込みをオンラインで受け付けるに際し、当行がサービス利用者に対して認証手続きを行うサービス。

ロ) 前号に付随するその他サービス

2) 当行は、当行所定の方法で利用者へ通知または公表することにより、本サービスの内容を任意に追加、変更または中止することができるものとします。

第4条 (サービスの利用方法等)

1) サービス利用者は、加盟店サイトまたは同サイトから誘導されたウェブサイトにおいて、カードを利用した商品購入およびサービス提供の申込みをオンラインで行うに際し、加盟店サイトまたは同サイトから誘導されたウェブサイトの指示に基づき、本パスワードを入力し、認証手続きを行わなければならないものとします。

2) 当行は、入力されたパスワードと本パスワードの一致を確認し（以下「認証結果確認」といいます。）、一致した場合は、その入力者をサービス利用者みなします。

3) サービス利用者は、当行が前項の認証結果確認において認証結果をサービス参加加盟店に通知することにあらかじめ同意するものとします。

第5条 (サービス利用者の管理責任)

1) サービス利用者は、本パスワードが本サービスにおいて使用されるものであることを認識し、厳重にその管理を行うものとします。

2) サービス利用者が前項の規定に違反し、サービス利用者本人以外の者にカードが利用された場合、それにより生ずる支払いについてはサービス利用者の責任となります。

3) サービス利用者は、本パスワードが盗用された場合、もしくは第三者に本パスワードを開示した場合（ソーシャルネットワークサービス等（以下「SNS等」といいます。）において開示した場合を含みます。）またはそのおそれがある場合には、直ちに当行に連絡するとともに、当行からの指示がある場合にはこれに従うものとします。

4) サービス利用者がパスワード盗用等の事実を速やかに最寄り警察署および当行へ届け出て、当行による被害状況の調査に虚偽なくご協力いただくことにより、サービス利用者へ責任がないと認められた場合、カード会員規約第6条の規定にかかわらず、その支払いを免除します。ただし、次のいずれかに該当するときは、カードの利用代金の支払いは免除されないものとします。

イ) サービス利用者の家族、同居人などサービス利用者の関係者による利用である場合

ロ) 当行が郵送またはインターネットで「カードご利用代金明細」を通知後、60日以内に、本パスワードの盗用の事実が当行へ届けられなかった場合

ハ) 購入商品などが、当行に登録のご住所に配送され受領されている場合。または、発信元の電話番号あるいはIPアドレスがサービス利用者および関係者の自宅・勤務地などである場合

- ニ) 戦争・地震など著しい社会秩序の混乱の際に生じた本パスワードの盗用である場合
- ホ) サービス利用者が本規約に違反したことに起因する場合

第6条 (サービス利用者の禁止事項)

- 1) サービス利用者は、サービス利用者として有する権利を、第三者に譲渡または行使させてはなりません。
- 2) サービス利用者は、本サービスの利用によって取得した情報を私的範囲内で利用するものとし、商業目的に利用してはなりません。

第7条 (知的財産権等)

本サービスの内容、情報など本サービスに含まれる著作権、商標その他の知的財産権等は、すべて VISA、Mastercard、JCB、その他の権利者に帰属するものであり、サービス利用者はいずれの権利を侵害し、または侵害するおそれのある行為をしてはなりません。

第8条 (サービス利用登録抹消)

当行は、サービス利用者が次のいずれかに該当する場合、サービス利用者の承諾なくしてその利用登録を抹消または本サービスの利用を制限することができるものとします。なお、この場合、当行は当該利用者に対する通知を行わないものとします。

- 1) 当行発行カードの会員資格を喪失した場合
- 2) 本規約のいずれかに違反した場合
- 3) サービス利用登録時に虚偽の申請をしたことが判明した場合
- 4) その他当行がサービス利用者として不適当と判断した場合

第9条 (個人情報の取扱い)

- 1) サービス利用者は、当行が本サービスの利用に関する情報等の個人情報につき、必要な保護措置を行ったうえで個人を特定できない統計資料などに加工して利用することに同意するものとします。
- 2) 当行が当行の事務（コンピュータ事務、代金決済事務およびこれらに付随する事務等）を第三者に業務委託する場合に、当行は個人情報の保護措置を講じた上で、個人情報を当該業務委託先に預託することがあります。

第10条 (免責)

- 1) 当行は、本サービスの利用に関し、その内容、情報等の完全性、正確性、有用性その他いかなる保証も行わないものとします。また、本サービスにおいて、当行が採用する暗号技術は、当行が妥当と判断する限りのものであり、その完全性、安全性等に関していかなる保

証も行わないものとします。

2) 当行の故意または重過失による場合を除き、当行は、本サービスの利用に起因して生じたサービス利用者の損害について、一切責任を負わないものとします。

第 11 条（本サービスの一時停止・中止）

1) 当行は、次のいずれかに該当する場合、サービス利用者への事前通知または承諾なくして、本サービスを一時停止または中止できるものとします。

イ) システム保守その他本サービス運営上の必要がある場合

ロ) 天災、停電その他本サービスを継続することが困難になった場合

ハ) その他当行が必要と判断した場合

2) 当行は、前項により本サービスの一時停止または中止に起因して生じたいかなる損害についても、当行の故意または重過失による場合を除き、一切責任を負わないものとします。

第 12 条（本規約の優先）

本サービスの利用に際し、当行が別に定めるカード会員規約などのあらゆる規約と本規約の内容が一致しない場合は、本規約が優先されるものとします。

第 13 条（規定の準用）

本規約に定めのない事項については、カード会員規約の定めによるものとします。

第 14 条（本規約の改定）

本規約の改定は、カード会員規約第 17 条の定めによるものとします。